



**お元気ですか！**  
**志村 たかよし**です

第764号 2015年11月8日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1  
電話 3546-5563  
FAX 3546-9570

## 秋空の下で大盛況 健康福祉まつり2015



「シニアとハンディの為のおしゃれを楽しむ会」のファッションショー



10月25日、あかつき公園と福祉センター、教育センター、タイムドーム明石、中央区保健所で「中央区健康福祉まつり2015」が開催されました。

屋内会場の様子は、撮影禁止だったため、ご紹介できませんが、大勢の方たちが訪れていました。公園を使つてのイベントは、ダンスや合唱、ジャズ演奏、盆おどり：など盛りだくさん。

ボランティア活動を紹介するテントや消費生活展コーナー、物産展や町会の方たちが自慢の腕をふるう「ふれあい食堂」なども大盛況でした。天気が良かったのは何よりです。



豊洲新市場建設計画をめぐる疑惑について、10月25日付の「しんぶん赤旗」に掲載された記事です。都が情報公開できないことで疑惑は深まります。

# 東京ガス負担1割弱

## 開示文書 黒塗り 都肩代わりに疑惑

### 豊洲新市場

東京都が築地市場（中央区）を移転し、2016年11月に開場をめざす豊洲市場の予定地（江東区、元東京ガス工場跡地）。いま、予定地の土壌汚染対策をめくり、東京ガスグループの負担額を78億円と決めた経緯に、疑惑が深まっています。東京ガス側の負担額は、都の汚染対策費の1割弱にすぎません。都民の公文書開示請求に、都が一部開示した文書は大部分が黒塗りでした。



# 築地移転先 汚染対策849億円



築地市場移転予定地の土壌汚染対策工事現場＝江東区豊洲、2012年8月4日撮影

東京都は2011年3月、東京ガスグループから市場用地の一部を578億円で購入しました。その際に土壌汚染対策費用の一部と

### 原因者負担が原則

【解説】土壌汚染対策費用は汚染原因者が負担するのが原則です。豊洲市場の汚染対策費が大幅増加したにもかかわらず、東京ガスの負担額はわずか9%。都は、同社への追加負担請求を放棄し、残りの91%

膨れ上がる費用  
ところが、都が購入後に行った調査で、ベンゼンやシアン化合物、ヒ素などの有害物質で高濃度の汚染が広域的に分布していたことが判明。土壌汚染対策費は当初試算（09年）の586億円から、約1.5倍の849億円（15年3月）に膨れ上がりました。



水谷和子さんが入手した都の開示文書（左手前）は黒塗りだらけ

都に合意しかかわる文書の開示請求をしたのは、「守ろう築地市場！バレード実行委員会」の水谷（みずのや）和子さん（1級建築士）。土壌汚染地を高価格で購入したことは違法だとして、石原慎太郎元知事に損害賠償を求めた住民訴訟を東京地裁に起こした原告の一人です。

水谷さんは、都と東京ガスが「土壌汚染対策処理の費用負担に関する協定書」（11年3月）を結ぶ際に、負担問題を協議した文書と資料などを7月に開示請求。都が9月末に一部開示した黒塗りの文書でわかったことは、協議が11年1月から3月にかけて14回行われたこと、都側の出席者、場所だけ。水谷さんは10月7日、都知事に対し全文書を開示するように異議を申し立てました。

都民の財産棄損  
水谷さんは言います。「東京ガス工場跡地に説明責任  
大城聡（さとし）弁護士の話 豊洲市場用地は、深刻な土壌汚染があったにもかかわらず、東京ガスの負担が汚染対策費の1割未満

【重要だと思おうので、可能な限りお答えいたしたい」と求めましたが、都側は弁明を拒み続けています。



「意見」「要望」を「お気軽に」ご連絡ください (03)6360-0000